

2019年10月18日

一般社団法人 日本船主協会

菅官房長官発表に対する日本船主協会コメント

本日夕刻、「中東における我が国に関係する船舶の安全確保に関し、日本国政府は自衛隊のアセットの活用について具体的な検討を開始する。」旨、菅官房長官より発表があった。

我々は予てより、海上航行の安全が何よりも重要であり、これが本邦海運産業界に課せられた社会的使命を果たす上での大前提であることを強調してきたところである。このため、本邦海運産業界としては、その点を念頭に置いた今回の発表を心より歓迎したい。

具体的な内容は今後検討するとのことであるが、官房長官から「関係業界との情報共有をはじめとした安全対策を徹底する。」旨の発言もあったことを念頭に置き、日本船主協会としては、今後日本国政府との連携を一層密に行い、海上航行の安全対策に取り組んでいくこととしたい。

以上